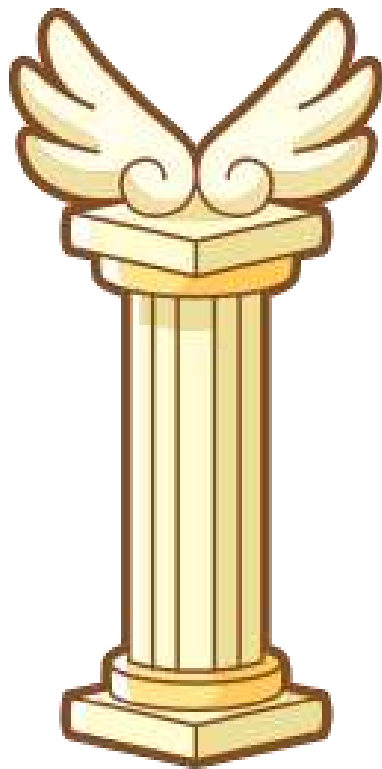


(2008年4月版)

「信仰の基礎」

(全13課)



八田西キリスト教会



〒599-8265

堺市中区八田西町2-15-3

☎ 072-270-8250

第1課 聖書について

暗唱聖句：Ⅱテモテへの手紙 3:16

聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。

聖書は神からの言葉です。聖書は真理であり、神から人間へのメッセージであると自ら主張しています。Ⅱペテロ 1:21 では、『聖霊に動かされた人たちが、神からのことばを語った』と教えられています。

事実

- ◆聖書はおよそ40人の人々によって書かれました。
- ◆著者たちは、B.C.1500-A.D.90の間に生きていた人たちです。
- ◆彼らはいくつかの違った国や文化圏に住んでいました。
- ◆聖書はヘブル語とアラム語とギリシヤ語を原語としています。

著しく異なる条件の中で労したにもかかわらず、聖書の著者たちは神によって一人の中心人物、すなわち、神の子であるイエス・キリストに焦点をしぼり、神の栄光と人間の贖いとを描き出しています。

A. 旧約聖書(39巻)

1. モーセ五書(5巻)

旧約聖書の最初の五書は、B.C.1400頃、モーセによって書かれました。一般に“モーセ五書”と呼ばれています。聖書にある順にこれら五書の名前を書いてください。

- ① _____ 起源の書：天地創造、人間、罪、贖い、選民の由来
- ② _____ 神が選民であるイスラエルをエジプトの手から救う
- ③ _____ 供え物と聖めを通して、聖潔と礼拝を保つための祭司の律法
- ④ _____ 選民は継続的に不従順で、荒野で40年間さまよう
- ⑤ _____ 約束の地に入るにあたって準備を整えるためにモーセが人々に説いた説教

2. 歴史書(12巻)

歴史書は、B.C.1400-B.C.500頃に書かれ、神と神の選民であるイスラエル人との関わりが描かれています。これらの書の名前を順に書いてください。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① _____ | ② _____ | ③ _____ |
| ④ _____ | ⑤ _____ | ⑥ _____ |
| ⑦ _____ | ⑧ _____ | ⑨ _____ |
| ⑩ _____ | ⑪ _____ | ⑫ _____ |

3. 詩文書(5巻)

詩文書と呼ばれる5つの書簡は、神の偉大さと、神と人間との関わりについてつづったものです。これらの

書の名前を順に書いてください。

- ① _____ 神を愛した一人の人の苦しみと信頼
 ② _____ 賛美と導きの詩
 ③ _____ 日常生活における神の実用的な知恵
 ④ _____ 神なしに地上で生きることの空しさ
 ⑤ _____ 神の愛

4. 大預言書(5巻)

預言者とは神からのメッセージを人間に届けるため、神によって任命された者たちのことです。これらの書簡は、一般に小預言書よりも長いので大預言書と呼ばれています。これらは、B.C.750-B.C.550頃に書かれました。これらの書の名前を順に書いてください。

- ① _____ ② _____ ③ _____
 ④ _____ ⑤ _____

5. 小預言書(12巻)

旧約聖書の最後の12書は、B.C.840-B.C.400の間に書かれました。これらの書の名前を順に書いてください。

- ① _____ ② _____ ③ _____
 ④ _____ ⑤ _____ ⑥ _____
 ⑦ _____ ⑧ _____ ⑨ _____
 ⑩ _____ ⑪ _____ ⑫ _____

B. 新約聖書(27巻)

新約聖書(または新しい契約書)は救い主イエス・キリストを啓示しています。その中に記されているのは…

- ◆キリストの生涯 ◆救いの道 ◆キリスト教の始まり
 ◆クリスチャンとしての生き方 ◆未来についての神の計画、です。

1. 歴史書(5巻)

a. 福音書(4巻)を順に書き出してください。

- ① _____ イエス・キリストこそが待ち望まれていた王であることに重点を置いたキリストの生涯:特に、ユダヤ人に対して書かれています。
 ② _____ イエス・キリストが神の忠実な僕であることに重点を置いたキリストの生涯:特に、ローマの世界に対して書かれています。
 ③ _____ イエス・キリストが完全な人間であること、イエスの人間性に重点を置いたキリストの生涯:特に、ギリシヤの世界に対して書かれています。

- ④ _____ イエス・キリストが神のひとりごであられることと、イエスの神性に重点を置いたキリストの生涯：人類すべてに対して書かれています。

b. 初期教会の歴史(1巻)

キリスト教会の始まりと広がりが記録されていて、

別名、“聖霊の働き”とも呼ばれるこの書の名前を書いてください。 _____

2. 手紙・書簡(21巻)

これらの書簡は個人や教会、また全信者のために書かれました。クリスチャンとしての信仰と責任についてあらゆる事柄が書き記されています。これらの書の名前を順に書いてください。

a. パウロの書簡(13巻)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① _____ | ② _____ | ③ _____ |
| ④ _____ | ⑤ _____ | ⑥ _____ |
| ⑦ _____ | ⑧ _____ | ⑨ _____ |
| ⑩ _____ | ⑪ _____ | ⑫ _____ |
| ⑬ _____ | | |

b. 共同書簡(8巻)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① _____ | ② _____ | ③ _____ |
| ④ _____ | ⑤ _____ | ⑥ _____ |
| ⑦ _____ | ⑧ _____ | |

3. 預言書(1巻)

新約聖書最後の書には、未来に起こる出来事が書かれています。

- ◆イエス・キリストの再臨
- ◆イエス・キリストの統治
- ◆イエス・キリストの栄光
- ◆信者と未信者の未来

この書を _____ と言います。

C. 聖書の中のキリスト

イエス・キリストは中心人物として、旧約・新約聖書の中に描かれています。次の箇所を読み、文章を完成させてください。

1. ルカ 24:27、 _____ の中にキリストを見ることができます。
2. ヨハネ 5:39、イエスは、『その聖書が、 _____ 証言している』と言われました。

D. 聖書の重要性

サタンに誘惑された時、イエス様は申命記 8:3 のみことばを引用されました。『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる。』（マタイ 4:4）

1. II テモテ 3:16 は聖書について何と言っていますか？正しいと思うものすべてに✓をつけてください。

- ___ 聖書はその古さゆえに、ある部分には間違いが有り得る。
- ___ 聖書には神の靈感を受けていない部分もある。
- ___ 聖書はすべて、神の靈感を受けて書き記されたものである。
- ___ 私たちの心が動かされるような教えこそ、神の靈感を受けている。

2. 次の聖句はどのようにみことばの重要性を表わしていますか？

a. II テモテ 3:15

b. ヘブル 4:12

3. みことばにはどのような働きがありますか？詩篇 19:7-8 から4つ挙げてください。

- 1) _____
- 2) _____
- 3) _____
- 4) _____

E. 適用

このレッスンで聖書について学んだことに、あなたはどのように対応すべきだと思いますか？

第2課 みことばを知る

暗唱聖句：Ⅱテモテへの手紙 2:15

あなたは熟練した者、すなわち、真理のみことばをまっすぐに説き明かす、恥じることのない働き人として、自分を神にささげるよう、努め励みなさい。

どのようなクリスチャンであっても、聖書の学び方と学んだみことばを日常生活へ適用するための方法を知る必要があります。このレッスンでは聖書を自分のものにするための、5つの方法を見ていきます。その方法とは、①聞くこと、②読むこと、③研究すること、④暗唱すること、⑤瞑想することです。

聖書を学ぶための、この5つの方法を手の指に例えてみましょう。聖書を指2本だけで持つと力が弱く、落としてしまう可能性が大きいですが、指を増やすと聖書をよりしっかりとつかむことができます。霊的な面でも同じようなことが言えます。聖書を聞き、自分で読み、勉強し、暗唱して、それらを瞑想するなら、聖書の内容をしっかりとらえることができ、より生活の中に入っていきます。物をつかむ時に、親指が必ず必要のように、みことばを十分に理解するために、聞くこと、読むこと、研究すること、暗唱することと共に、瞑想を組み合わせることはきわめて重要であると考えてください。

A. 聖書を学ぶ理由

以下の聖書箇所から、聖書を学ぶ理由を5つ挙げてください。

① Ⅱテモテ 2:15

② Iペテロ 2:2

③詩篇 119:11

④詩篇 119:38

⑤詩篇 119:105

16 聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。

17 それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。

Ⅱテモテへの手紙 3:16-17

B. 聖書を知る

1. みことばを聞く

『そのように、信仰は聞くことから始まり、聞くことは、キリストについてのみことばによるのです。』ローマ 10:17

a. イエスは、どのような人が祝福されると言われましたか？（ルカ 11:28）

b. みことばを語るために、牧師や教職者は何をすべきでしょうか？（ネヘミヤ 8:7-8）

2. みことばを読む

『この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを心に留める人々は幸いである。時が近づいているからである。』黙示録 1:3

a. 自分自身の言葉で、黙示録 1:3 を表現してみてください。

b. パウロは何に専念しなさいと、テモテに対して命じていますか？（ I テモテ 4:13）

聖書を読みましょう！

聖書を毎日読む習慣のない人は、マルコまたはヨハネの福音書を通読することから始めましょう。

3. みことばを研究する

使徒パウロがテサロニケを去った後、彼はベレヤに行って、まだ信じていなかったユダヤ人たちに福音を語りました。このユダヤ人たちは、テサロニケにいた人々よりも優秀で、非常に熱心にみことばを聞き、はたして、その通りかどうかと毎日聖書を調べました（使徒 17:11）。

a. 使徒 17:11 から、ベレヤの人たちはどのようにみことばを受け入れましたか？

b. 私たちは、どのように知恵（英知）と理解（悟り）を求めるべきでしょうか？（箴言 2:4）

聖書研究とは聖書を読むだけではありません！

聖書研究には、注意深い観察と解釈と適用とを伴います。読むことは概要をつかむのに有効ですが、研究はみことばについて考え、学び、それを日常生活に適用することを助けるものです。

4. みことばを暗唱する

『どのようにして若い人は自分の道をきよく保てるでしょうか。あなたのことばに従ってそれを守ることです。…あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。』詩篇 119:9、11

a. 神は、どのようにしてみことばを暗唱するようにと命じられましたか？

◆申命記 11:18

◆申命記 11:19

b. マタイ 4:4、7、10 を読んで、以下の問いに答えてください。

◆イエス様は3度サタンに試みられましたが、その都度、誘惑に勝つために何をなさいましたか？

◆どのようにして、私たちは学んだことを、自分の生活に適用(実践)できるでしょうか？

◆自分自身の言葉で、詩篇 40:8 を書いてみてください。

目的をもって、みことばを暗唱しましょう！

みことばの意味を理解し、その個所を応用していくことによって暗唱は楽になっていきます。

5. みことばを瞑想する

『幸いなことよ。悪者のはかりごとに歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかつた、その人。まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もおしえを口ずさむ。その人は、水路のそばに植わった木のような。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしても栄える。』詩篇 1:1-3

瞑想とは理解と適用を目的として、みことばを信心深く思い返すことです。あなたの人生と神のみこころを一致させることをゴールに祈りながら、みことばを深く考えてみてください。

a. みことばを瞑想するためには、以下のことが必要です。

◆説教(メッセージ)を聞く

◆聖書を読む

◆学んでいる内容を祈る

◆暗唱した聖句を思い返す

b. みことばを瞑想することは、どのように、あなたの助けとなりますか？（ヨシュア記 1:8）

c. みことばは、あなたの言葉と行動とにどのような影響を与えますか？（ルカ 6:45）

d. みことばを理解するために、みことばを熱心に学ぶ以外に何をすべきですか？（詩篇 119:73、125）

C. 聖書研究のプロセス(手順)

ステップ1: 準備段階

◆みことばの学びをする前に、私たちは何をすべきでしょうか？（I ペテロ 2:1-2）

◆本来、みことばの学びの前の祈りとは、どのようなものであるべきでしょうか？（コロサイ 1:9-10）

学びをする前に、毎回、短い祈りの時を持ちましょう！

悔い改めるべき罪が示されたら、それを真摯に告白し、聖霊に『私の目を開いてください。私が、あなたのみおしえのうちにある奇しいことに目を留めるようにしてください。』（詩篇 119:18）と祈ることをお勧めします。

ステップ2: みことばを観察する

観察するとは、「この場面で何が起きているか？」、「どのようなことが分かるか？」というようなことを探っていくことです。そのために、次のことに気をつけて読みましょう。

◆みことばを読みながら、だれが、どこで、いつ、何を、どのように、と自分自身に問いかけてください。また、それらの答えをノートに取るように心がけてみてください。

◆読んでいる聖書箇所を観察しながら、次のものを探してみてください。

- ・ キーワード
- ・ 主な登場人物
- ・ 命令
- ・ 警告
- ・ 繰り返し使われている言葉やフレーズ(言い回し)
- ・ リスト
- ・ 比較(似せていること、違うこと)
- ・ 質問、与えられた答え
- ・ 普通ではない、予想外のもの

◆上記のものは、あくまでも観察する事柄の例です。観察の対象になるものはまだまだあります。

すぐにあきらめず、時間をかけて注意深く観察しましょう！

ステップ3: みことばを解釈する

解釈とは、「どのような意味があるか？」を考え、理解することです。

◆みことばは明確です。神様は私たちに教えるために誰を与えてくださいましたか？(I ヨハネ 2:27)

◆解釈的な質問をする

◇これらの意義は何か？

- ・ 使われている単語(特に動詞)
- ・ 使われているフレーズ(言い回し)
- ・ 名前やタイトル(肩書き)
- ・ 時間を示す表現
- ・ その他

◇特別な単語の意味はどのようなものか？

◇何故、著者は、このような表現を使ったのか？

◆解釈する際、疑問に思った点を明らかにするために、次のものを引用してみてください。

◇学んでいる聖書箇所前後関係

◇使われている語句の定義

◇文法と文章の構成

◇みことばの並行箇所

◇聖書研究の道具として…

- ・ 聖書辞典
- ・ 聖書索引
- ・ 聖書ハンドブック
- ・ 聖書百科事典
- ・ 聖書注解書

◆解釈するに当たって、次のことを忘れないでください。

◇聖書はすべて一致しています。決して、矛盾していることはありません。

◇聖書箇所前後の流れ(文脈)を配慮して、当該の聖書箇所が言おうとしていることを汲み取ってください。著者の意図でない結論を導き出さないように気を付けてください。

聖書の正しい解釈は1つしかありません。それは元来、著者の伝えようとした内容です。

ステップ4: 学んだみことばを適用する

適用とは、「学んだみことばを実際の生活に当てはめて用いる」ことです。

◆私たちは学んだみことばに対してどう応答すべきでしょうか？（ヤコブ 1:22）

◆次のことを考えてみてください。

- ・ 悔い改めるべき罪はありませんか？
- ・ 適用できる約束がありますか？
- ・ 見習うべき模範がありますか？
- ・ 従うべき命令がありますか？
- ・ あなたをつまずかせるものから逃れる術を知っていますか？

聖書の正しい解釈は1つしかありませんが、その適用はたくさんあります。

◆聖書研究とは、繰り返し行なわれるべきものです。

聖書を1節ずつ学ぶ時に、ステップ2、3、4は繰り返し行なわれます。みことばを観察し、解釈し、適用してください。この方法を単語単位で適用するのが便利な時もあれば、フレーズ（＝言い回し）単位、あるいは、段落単位で適用する方が良い時もあるでしょう。

聖書を読めば読むほど、深い意味合いを知ることができます。

D. 適用

1週間（＝168時間）をあなたは有効に用いているでしょうか？そこに改善する点はないでしょうか？みことばを学ぶことが、あなたの生活の中心となるように、それぞれで計画し、実行していきましょう。

あなた自身ができることを考えてみてください。

第3課 神:その本質と属性

暗唱聖句: I 歴代誌 29:11

主よ。偉大さと力と栄えと栄光と尊厳とはあなたのものです。天にあるもの地にあるものはみなそうです。主よ。王国もあなたのものです。あなたはすべてのものの上に、かしらとしてあがむべき方です。

A. 序論

たくさんの神々なるものが世界の宗教には存在し、その存在に関して実に様々な意見を聞くことができます。それとは逆に、聖書は、唯一の正しい神様がおられるだけであると主張しています。非常に興味深いのは、聖書は神の存在や、その唯一性を強く証明しようとはせず、ただ単に、『初めに、神が…』という言葉で書き始められていることです。

神の最も深き海に飛び込め。神の偉大さに没頭せよ。そうすれば眠りから覚めたように元気を回復させられ励まされるであろう。神について黙想することほど、自分の魂を慰め、悲しみと嘆きの大波を静め、試練の風をなごませてくれるものはない。

C.H.ス波尔ジョン

1. 詩篇 89:7-8 は、神様についてどのようなことを教えてくれていますか？2つ挙げてください。

① _____

② _____

2. 神様が唯一であることを教えてくれている表現は何ですか？(イザヤ 43:10)

3. 神様が、他のものに与えないものとは何ですか？(イザヤ 42:8)

B. 神様を知ることの重要性

1. イエス様は「神とイエスを知ることを、何に等しいとされましたか？(ヨハネ 17:3)

2. 知恵や富、力を誇るよりも、神様は何を誇るようにと言っておられますか？(エレミヤ 9:23-24)

神に対する正しい考え方は組織神学の基本であるばかりでなく、実際のクリスチャン生活の基本である。教理の誤りやキリストの道徳の適用の怠慢は、すべて神に対して不完全で卑劣な考えに根拠があると私は信じている。

A.W.トーマー

C. 神様を知るには

1. イエス様は、神を知る方法について何と言っておられますか？(ヨハネ 14:8-9)

2. パウロは、コロサイ 2:9 で、キリストについて何と述べていますか？

3. ヘブル書の著者は、神は御子によって、私たちに御自身を示されたと述べていますが、具体的に、どういったことが述べられていますか？（ヘブル 1:3）

D. 神様の本質

神様とはどのようなお方なのでしょうか？ 真の神様とは、一体、どのようなお方であるのかということを知ることが、私たちにとって非常に重要なことです。何故なら、間違った神を信じることは、真唯一の神様に対する大きな罪であるからです。

1. 神様とは_____である（ヨハネ 4:24）。

真の神様が霊であるということは、神が肉体を持たない…、物質的なものによって構成されていないお方であるということです。

2. 神様とは_____お方である（ I テモテ 1:17、6:16）。

霊である神様は、物質によって構成されていないが故に、私たちの目で見ることができません。しかし、神様は、私たちに被造物とみことばを通して、その存在を知らしめておられるのです。

3. 神様とは人格を持ったお方である。

聖書の教える神様とは、人格を持たない「力」のような存在ではありません。みことばが教えている、この神様は、自分の存在をはっきりと自覚し（出エジプト記 3:14）、知性を持ち（ローマ 11:33）、また、目的を持って行動される（エペソ 3:11）お方なのです。

4. 神様とは_____お方である（ I テサロニケ 1:9）。

真の神様とは、その存在において、常に生きておられるお方です。創造主であられる、この方にいのちがあり、神御自身の内に、いのちの源があるのです。

E. 神様の属性

属性とは、そのものが持っている性質のことを言います。神の属性を学ぶことによって、私たちは神様を少しでも理解することができます。神の属性に表われる概念は、私たちの理解力をはるかに越えるものですが、私たちが理解できる範囲内で持つ、神様に対する知識はできるだけ正しいものであるべきです。

父と子と聖霊	
神様だけが持つ属性	人間も持つことができる属性
主権	聖さ
永遠性	義と正義
不変性	愛
全知	真実
全能	あわれみ
遍在	恵み

1. 神様の属性の定義

- ◆下記の属性と共に挙げられている聖句を調べて、その属性を描写する部分を書き出してください。
- ◆一つ一つの属性は、あなたにどのような影響を与えますか？「適用」のところに書いてください。

a. 主権

主権とは最上、最高の力、他を寄せつけない絶対的な地位を意味します。次の聖句は、神様の主権について、どう述べていますか？

1) イザヤ 46:9-10

2) イザヤ 45:23

神様が主権者であられるということは、私たちクリスチャンにとって、大きな励みとなります。何故なら、私たちの神様には支配できないものは何もなく、神様の計画は妨害されることがないからです。

<適用>

b. 永遠性

神様とは永遠の存在であり、神様が存在しなかった時は一瞬たりともありません。唯一、神様にだけは始めも終わりもないのです。次の聖句は、神様の永遠性についてどう述べていますか？

1) イザヤ 44:6

2) イザヤ 43:13

永遠なる神様は、時間に縛られることはありません。ですから、神様は過去も未来も、まるで現在のように見ることが可能なのです。このことから、神様は私たちの人生に何が最善であるのかを御存知です。だから、私たちはすべての面で、神様を信頼できるのです。

<適用>

c. 不変性

神様は決して、みこころや目的を変えることはありません。次の聖句は神様の不変性についてどう述べていますか？

1) 詩篇 102:27

2) ヤコブ 1:17

神様はその存在においても、また、その約束においても、決して変わることはないお方です。私たちは、その神に属する者たちに対する、数々の約束を守ってくださる神様を、どんな状況の中にあっても信頼することができるのです。何故なら、私たちの神様は不変の神様だからです。

<適用>

d. 全知性

神様は、実際に起こった事柄のすべてだけでなく、起こりえる事柄さえも御存知なのです。ですから、神様を驚かすことなど何もないのです。次の聖句は神様の全知性についてどう述べていますか？

1) ヨブ記 34:21

2) 詩篇 139:1-6

私たちの神様は、私たちのことを含む、すべてのことを御存知です。神様が全知であられるということは、私たちが犯し、またこれから犯す、過去・現在・未来の罪のすべてを、知っておられるということです。それでも、神様は私たちを赦し、永遠に、神の家族の一員として受け入れてくださったのです。

<適用>

e. 全能性

神様とは全能であり、何を行なうにも充分以上の力を備えています。次の聖句は神様の全能性についてどう述べていますか？

1) エレミヤ 32:17

2) 黙示録 19:6

下記の聖書箇所にも、神様の全能性が示されています。

→すべてのものの創造 創世記 1:1

→万物を保持する力 ヘブル 1:3

→私たちに対する慈愛ある配慮 詩篇 37:23-24

3) イザヤ 41:10 から、全能なる神様について、どんなことを学ぶことができますか？

神様には、何一つ、できないことはありません。

全能なる神様は、神が良しとして計画されることを、すべて滞ることなく行なうことができるお方です。

すべてのことを成し遂げる力のある神様は、私たちに必要なことを確実にこなしてくださるのです。

<適用>

f. 遍在性

真の神様は、至るところに存在(=遍在)しておられます。次の聖句は、神様の遍在性についてどう述べていますか？

1) 箴言 15:3

2) 詩篇 139:7-12

真の神様は、常に、どこにでもおられます。

神様がどこにでも存在するのなら、その神様から隠れようと思うことなど馬鹿げています。その逆に、信者は常に神様の臨在を覚え、神様と共に歩むことの祝福を知ることができる、ということの意味しています。

<適用>

g. 聖さ

神様の聖さとは、世の罪や悪によって、ほんの少しも汚されていないことを意味します。神様とは全く聖く、完全であられます。次の聖句は、神様の聖さについてどう教えていますか？

1) 出エジプト記 15:11

2) 詩篇 99:9

聖なる神様を信じる私たちも、神様にならって聖である必要があります。

私たちは罪から離れて神のために聖くあるべきです。この罪深い世の中で、私たちの生涯は神様の姿を写す鏡として…、『世の光』として輝かなければならないのです。

<適用>

h. 義と正義

新約聖書の原語では、義も正義も同じ語源から由来するもので、「正しい」または「公正」という意味です。義とは神様の品性と行ないとの完全な一致を指しています。また、正義とは神様が御自分の義を立法制定したものです。神様の人に対する行ないは、いかなる正義や道徳の規準にも反しません。

「神の上に立つ律法は無いが、神の内から出る律法はある。」

「義」…ゾンダーバン聖書百科事典より

1) 詩篇 119:137 によると、神様の義(正しさ)は、まっすぐな何によって明らかにされていますか？

2) 詩篇 89:14 によると、義と公正は何だと述べていますか？

<適用>

i. 愛

神は愛です。神様の愛は絶対的なものであり、外面的な美しさや価値に基づいているものではありません。次の聖句は、神様の愛についてどう述べていますか？

1) ヨハネ 3:16

2) ローマ 5:8

<適用>

真の愛は、必ず行動となって現われます。神様が模範となり、私たちのために死をも顧みなかったイエス・キリストを送ることにより、神様は御自身の愛を示してくださいました。

j. 真実性

聖書の教える神様とは、唯一真の神様です。次の聖句は神の真実性についてどう述べていますか？

1) 詩篇 31:5

2) 詩篇 117:2

<適用>

神様の真実は何ものにも勝っています。
 神様が真実なお方であられるがゆえに、私たちは、神様が与えてくださる約束に信頼を置くことができます。
 神様は決して与えられた約束を破られません。

k. あわれみ

神様の最大のあわれみは、みこころに反していた人々に対する情けの表われです。次の聖句は神様のあわれみについてどう述べていますか？

1) 詩篇 145:8-9

2) 詩篇 130:3-4

<適用>

神様は、罪深い私たちをあわれんでくださいました。
 罪の裁きを受けて当然だった私たちを、神様は、そのあわれみのゆえに赦してくださったのです。
 神様のあわれみは、私たちの救いにおいて示されています。(エペソ 2:4-5)

F. 適用

神様の属性を知ったことによって、あなたの生活はどのように変わるべきだと思いますか？また、神様に感謝することなどがあつたら、ぜひ書いてみてください。

第4課 イエス・キリストの人格

暗唱聖句:ヨハネの福音書 1:1 & 1:14

1 初めに、ことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった。

14 ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。

イエス・キリストとは、人類の歴史の中心人物です。イエス・キリストのような人間は他に一人もいません…。イエス・キリストは偉大な教師、宗教的指導者、預言者、神の御子、または、神ご自身とみなされています。自分について主張したことと他人が主張したことで、イエス様は人類の歴史上、終わることのない論争の中心に推進させられています。イエス様のことで戦争が起こったこともあります。国が分裂したこともあります。大勢が命さえ捨てて、このお方に従ってきました…。このイエス・キリストと呼ばれる人物は、一体、何者なのでしょう？

ポンテオ・ピラトは、次の言葉を何気なく述べた時にそれを要約しました。『では、キリストと言われているイエスを私はどのようにしようか。』(マタイ 27:22) あなたが、この質問の答えを出す前に、まず、イエス・キリストとは、一体、どのようなお方であったのかということを理解する必要があります。

A. 人となられた神

イエス・キリストは、人間の肉体をもって、この世に来られました。イエス様は自発的に、神の属性の独自の使用を顧みず、人間と同じかたちをとられました。イエス様は、あらゆる面で完全に人間でしたけれども、罪はありませんでした。神学的には、このことを「受肉」と呼びます。

1. 受肉前のイエス様について、ピリピ 2:6 は何と述べていますか？

2. ピリピ 2:7 によると、イエス様は何をなさってくださいましたか？

3. イエス様は、私たちと同じような“人間”でありました。

a. 若い頃のイエス様の成長ぶりを描写してください。(ルカ 2:40,52)

40

52

b. お疲れになられた時、イエス様は何をしておられましたか？(マルコ 4:38)

c. 食べ物がなかった時、イエス様は何をお感じになりましたか？（ルカ 4:2）

d. 旅の途中、イエス様の様子はどうでしたか？（ヨハネ 4:6）

e. 悲しい出来事があった時、イエス様の様子はどうでしたか？（ヨハネ 11:35）

f. イエス様は御自分について、何と言われましたか？（ルカ 24:39）

B. 神であられる人

人のかたちをとられました、イエス様は、それと同時に、完全なる神様でもあられました。そのしるしとして挙げられる次のことを考えてみてください。

1. キリストの属性

イエス様の属性について述べられている次の聖句を見てください。

- ◆主権性…マタイ 28:18、『わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられて～』
- ◆永遠性…Ⅰヨハネ 1:1-2、『初めからあったもの～』
- ◆不変性…ヘブル 13:8、『イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。』
- ◆全知性…コロサイ 2:2-3、『このキリストのうちに、知恵と知識との宝がすべて隠されているのです。』
- ◆完全性…Ⅱコリント 5:21、『それは、私たちが、この方において、神の義となるためです。』
- ◆聖さ…使徒 3:14-15、『そのうえ、このきよい、正しい方を拒んで、人殺しの男を赦免するように～』
- ◆真実性…ヨハネ 14:6、『わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。』

a. イエス様は地上で働かれている間、次の方法で御自分の力（＝全能性）を示されました。

1) マタイ 8:23-27 _____ に対しての力

2) ルカ 4:40 _____ に対しての力

3) ルカ 4:33-36 _____ に対しての力

4) ヨハネ 11:43-44 _____ に対しての力

b. その他に、イエス様はどんな権威を主張されましたか？（マルコ 2:3-12）

1) 10 節から _____

2) マルコ 2:7 によると、罪を赦せるのは誰ですか？ _____

3) イエス様が罪を赦すことができるとは、どういうことですか？ _____

2. 神としての肩書き

- a. マタイ 1:23 _____ (神は私たちとともにおられる)
- b. ピリピ 2:10-11 _____ (主権)
- c. ヨハネ 8:58 _____
(神であられる証拠)

3. イエス様が神であられることの証明(証明となる部分を書き出してください。)

- a. コロサイ 2:9

- b. ヘブル 1:1-3a

- c. ヨハネ 1:1,14

- d. テトス 2:13

C. 救い主であられるイエス・キリスト

ヨハネ 3:17 によると、イエス・キリストは世の救い主です。次の聖句にある神様の救いの恵みを表現するイエス様の呼称(=呼び名)を書き出してください。

1. ヨハネ 1:29

2. ヨハネ 6:35

3. ヨハネ 14:6

D. やがて統治に来られる王

イエス・キリストは、過去においてのみ存在されたお方ではありません。イエス様は、いつの日か必ず、王の王、主の主として全世界を支配されるお方なのです。

1. キリストに与えられた3つのものは何ですか？(ダニエル 7:14)

① _____、② _____、③ _____

2. イエス様は、マタイ 25:31-33 で弟子たちに、どのようなことを言われましたか？

3. イエス様が昇天された時、弟子たちは御使いたちに何と言われましたか？(使徒 1:11)

4. イエス様が地上に再臨される時の様子を簡潔に述べてください。(Ⅱテサロニケ 1:7b-10)

E. 適用

イエス様が神、救い主、王であられることを考慮して、次の質問に答えてください。

1. イエス様の再臨に向けて、あなたはどのような準備ができますか？(Ⅱペテロ 3:14)

2. イエス様に対して、あなたは今、何ができますか？(黙示録 5:11-14)

第5課 キリストの働き

暗唱聖句: I コリント人への手紙 15:3-4

- 3 私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、
聖書の示すとおり、私たちの罪のために死なれたこと、
4 また、葬られたこと、また、聖書に従って三日目によみがえられたこと、

みことばはこう教えます。『そして(キリストは)自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。』(I ペテロ 2:24)

A. キリストの働きの必要性

なぜ、私たち人間には、キリストのお働きが必要なのでしょう？ 聖書は私たちに、この質問の答えを与えてくれています。以下の問いに答えてみてください。

1. 人間が、神の前に有罪とされる6つの理由とは何ですか？(ローマ 3:10-12)

- a. _____
b. _____
c. _____
d. _____
e. _____
f. _____

『すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができ(ない)』 ローマ 3:23

2. そもそも人間は何の奴隷となりさがっているとありますか？(ヨハネ 8:34)

3. 罪が最後にもたらすこと(もの)とは、一体何ですか？(ヤコブ 1:15)

4. 私たちは何者で…、誰に従い…、どのような生き方をしていましたか？(エペソ 2:1-3)

5. 不従順な者たちには、どなたからの怒りがありますか？(エペソ 5:6)

果たして、神様は私たちの罪を見過ごして下さるのでしょうか？

『律法の本に書いてある、すべてのことを堅く守って実行しなければ、だれでもみな、のろわれる。』

ガラテヤ 3:10

第3課で学んだように、神は聖さを断言し、その聖さと一致することを私たちに要求しています。

しかし、現実の私たち人間は、次のようなものと直面してしまっているのです…。

- * 罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができない……………ローマ 3:23
- * 自分自身を神の敵としている……………ヤコブ 4:4(後半)
- * 悪魔の力に支配されている…………… I ヨハネ 5:19
- * 罪から来る報酬ゆえの死と直面しなければならない……………ローマ 6:23
- * 有罪の宣告と、永遠の滅びと刑罰…………… II テサロニケ 1:9

B. キリストの働きの代価

キリストは私たちのために大きな代価を払ってくださいました…。その代価とは、どのようなものなのでしょう？

1. ピリピ 2:7-8 を読んで、以下の問いに教えてください。

a. キリストが地上に来られた際に、なして下さった3つのこととは何でしょうか？(7 節)

1) _____

2) _____

3) _____

b. イエス様は、自分自身をどのようにして卑しくされましたか？(8 節)

2. イザヤ 53:3 によると、地上にいるイエス様の上に、どのようなことが起こりましたか？

3. 罪の赦しには何が必要ですか？(ヘブル 9:22)

4. 私たちを贖うために、キリストはどのような代価を支払ってくださいましたか？(I ペテロ 1:18-19)

5. キリストが十字架上で叫んだ言葉は何でしたか？(マタイ 27:46)また、それはなぜでしょうか？

6. 神は十字架上のキリストに何をなさいましたか？(イザヤ 53:6)

C. キリストの働きがもたらしてくれたもの

イエス・キリストは、私たちの罪の報酬(=罰)を支払うために、地上に来られました。その報酬とは、キリストご自身の命でした…。そして自らの意志で自分の命をお捨てになってくださったのです(ヨハネ 10:11、17-18)。イエス様が犠牲になってくださることだけが、すべての罪を取り除く唯一の方法だったのです(ヘブル 9:12)。

●イエス様の死によって、成し遂げられたことを書き出してみてください。

1. I ペテロ 3:18

2. ローマ 5:18

3. II コリント 5:21

4. ガラテヤ 1:4

5. エペソ 1:7

6. ローマ 6:6-7

D. イエス・キリスト:人間の持つ問題の解決

人間の救いとは、十字架の上でのキリストの働きとよみがえりにあります。ですから、ペテロはイエス・キリストを宣べ伝えて言ったのです。『この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名としては、どのような名も、人間に与えられていないからです。』(使徒 4:12)

このレッスンで学んだことを参考に、イエス様が人間の問題をすべて解決して下さることに注目してください。

問題	解決	みことば
A. 人間が有罪である ・正しい者はいない ・神を理解しない ・神を求めない ・道からそれた ・役に立たない ・良い行ないをしない	「ひとりの従順によって多くの人が義人とされるのです。」 「神の御子が来て、真実な方を知る理解力を私たちに与えてくださったことを知っています。」 「人の子は、失われた人を捜して救うために来たのです。」 「あなた方は、…さまよっていましたが、今は、自分のたましいの牧者…である方のもとに帰ったのです。」 「これらがあなたがたに備わり、ますます豊かになるなら、あなたがたは、私たちの主イエス・キリストを知る点で、役に立たない者とか、実を結ばない者になることはありません。」 「私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行ないに歩むように、その行ないをもあらかじめ備えてくださった…」	ローマ 5:19 I ヨハネ 5:20 ルカ 19:10 I ペテロ 2:25 II ペテロ 1:8 エペソ 2:10
B. 罪の奴隷である	「(イエス様が) 罪と死の原理から、あなたを解放したからです」	ローマ 8:2
C. 死と直面する	「わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち…」	ヨハネ 5:24
D. 神の罰と直面する	「…キリストの血によって義と認められた私たちが、彼によって神の怒りから救われるのは、なおさらのことです。」	ローマ 5:9

E. キリストの働きの主旨

神様がキリストを通してなしてくださったお働きは、主権者なる神が目的をもってなされた働きです。聖書は、なぜ神様が私たちに救いを与えてくださったのか、その理由を教えてください。

1. 神は、どうして私たち人間を救ってくださったのですか？

ヨハネ 3:16

ローマ 5:8

2. 人間の救いに見られる神の属性とはどのようなものですか？(I ペテロ 1:3)

3. 神が、人に対して救いを与える理由とは何でしょうか？(エペソ 1:12)

F. キリストの働きの継続

十字架の上でのイエス様の死は、贖いの御業を完了しました(ヨハネ 19:30)。しかし、救いのストーリーは、そこで終わりませんでした…。墓に入れられたはずの、イエス様が居なくなられたのです！イエス・キリストは今も生き…。私たちのために始めてくださったお働きを続けておられるのです(ピリピ 1:6)。

1. イエス・キリストは、どのように神の御子と示されましたか？（ローマ 1:4）

2. 罪のきよめを成し遂げた後、イエス様はどのようにほめたたえられましたか？（ヘブル 1:3）

3. 私たちはアダムの罪を通して、霊的死を経験します。キリストの復活によって、私たちはどのような利益を得たでしょうか？（I コリント 15:21-22）

聖書は、キリストのよみがえりを『初穂』と記しています。

これは旧約で使われた言葉で、収穫から取り分けられた初穂が主に捧げられたことを指しています。

新約で使われる場合は、さらに続く収穫への契約です。

そして、キリストの復活は、それに続く復活のあることを、私たちに約束してくれています。

（I コリント 15:20-22；I ペテロ 1:3）

4. キリストによって私たちが神様に近づいた今、イエス様は何をされていますか？（ヘブル 7:25）

5. イエス・キリストだけが持つておられる役割とは何でしょうか？（I テモテ 2:5）

6. イエス様は去られる前、どのような約束をされましたか？（ヨハネ 14:3）

G. 適用

イエス・キリストが、どのようなお方であられるかという事実を知らされた時、ある人たちは自分の信じていたものや、その生き方に誤りがあったことに気付かされます。当時のイスラエルの人々の目が、真理に対して開かれた時と同じように、自分の心に深く罪を悟るのです…。

人々はこれを聞いて心を刺され、ペテロとほかの使徒たちに、「兄弟たち。私たちはどうしたらよいのでしょうか。」と言った。

使徒 2:37

私たちは、どのようなことをなすべきなのでしょう？ 例えば…

- * 自分が罪を犯していたこと…、そして本来は神に受け入れられる者でないことを認める。
- * イエス様が自分のために払ってくださった犠牲の大きさを覚える。
- * 自分のすべての罪を悔い改め…、救っていただけるようにイエス様を信じ受け入れる。
- * 神様が自分の人生における主権者であることを認め、神様に従う。
- * 神様の御恵みと御導きに感謝し、自分を神に捧げて歩んでいく。 など…

- 私はイエス・キリストを受け入れてはいませんが、真剣に、真理を求めています。
- 私は自分の罪を悔い改め、イエス様を自分の神、救い主と信じました。
- 私は神様とイエス様を愛し、神の前に正しい…、価値ある人生を歩もうとしています。
- _____

第6課 救い

暗唱聖句: エペソ人への手紙 2:8-10

- 8 あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。
- 9 行ないによるものではありません。だれも誇ることはないためです。
- 10 私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行ないに歩むように、その良い行ないをもあらかじめ備えてくださったのです。

A. 救いにおける神の主権

神様は私たち人間に救いを与えてくださいます。そして聖書は、救いに関しても、やはり神様こそが主権者であられることを教えてくれているのです。

1. 救いの計画

- a. ローマ 8:29-30 を読み、神様が私たち人間をどのようにして救いに導いてくださるのか、その様子を書き出してみてください。

* 29節 神はある人々を

* 30節 神はその人々を

* 30節 神はその人々を

* 30節 神はその人々に対して

- b. エペソ 1:4-6 を読んで、以下の質問に答えてください。

1) 世界が築かれる前からの、神様の御計画とは何でしょうか？(4 節)

2) 救いに関する神様の御計画の目的とは何でしょうか？(6 節)

“恵み”とは、神様がその主権と意志によって働かせた愛とあわれみのゆえに、人間の本性や行ないにかかわらず、イエス様の死と復活によって救いを授け、その救いを栄光に至るまで守ってくださることなのである。

ジョン・マッカーサー

2. 神様は救いの計画を実行して下さる

神の啓示

『私の福音とイエス・キリストの宣教によって、すなわち、世々にわたって長い間隠されていたが、今や現わされて、永遠の神の命令に従い、預言者たちの書によって、信仰の従順に導くためにあらゆる国の人々に知らされた奥義の啓示によって、あなたがたを堅く立たせることができる方、知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、御栄えがとこしえまでありますように。アーメン。』

ローマ 16:25-26

- a. ヨハネ 16:8 で、(聖霊なる)神様は罪について何をするとありますか？

b. なぜ、罪の自覚が必要なのでしょう？（エレミヤ 17:9、ローマ 3:10-19）

c. 真理を知ることができるようになる前に、何が必要でしょうか？（Ⅱ テモテ 2:25）

d. 誰がそれを与えてくださるとありましたか？

e. ヨハネ 1:12-13 を読んでください。誰が信者に神の子どもとなる特権を与えてくださいますか？

この特権は、私たちの身分（血によって）や努力（肉の欲求）でもなく、まして、私たち自身の意志（人の意欲）で与えられるのでもないということに注目してください。

f. 誰がクリスチャンを成長させるとありますか？（Ⅰ コリント 3:6）

g. 誰がよみがえらせてくださいますか？（Ⅰ コリント 6:14）

3. 神様は計画を達成して下さる

a. もう一度ローマ 8:29 をご覧ください。最終的に私たちは誰の姿になるとありますか？

b. 信者一人一人に何が起こりますか？（ピリピ 3:20-21）

c. 神の子どもたちに対する、キリストの望みとは何ですか？（ヨハネ 17:24）

B. 回心

民数記 21:4-9 では、イスラエルの民が神に罪を犯し、そのために多くの者が神の送った蛇にかまれて死んだことが記録されています。人々は自分たちの罪に気づき、蛇から救い出してくれるよう頼みました。そこで神はモーセに、青銅の蛇を旗ざおの上につけるように命じ、蛇にかまれた者でもそれを仰ぎ見ることによって救われるようにされました。このことは、“回心”を例証しています。神は今、旗ざおの上の蛇の代わりに、私たちの罪のために、十字架上の神の子キリスト・イエスを与えてくださっているのです。

1. 罪の確信

a. 人間の罪深さを気付かせるため、神は何を与えてくださいましたか？（ローマ 3:20）

-
- b. キリストを十字架にかけたことの誤りに気付いた人々の心はどのようでしたか？（使徒 2:36-37）
-
-

2. 罪の悔い改め

- a. なぜ取税人は宮で神を必要としていたのですか？（ルカ 18:13）
-

- b. II コリント 7:9-10 を読んで、以下の質問に教えてください。

- 1) 神のみこころにそった悲しみから何が生じますか？（10 節）
-

- 2) それは何に至りますか？（10 節）
-

“悔い改め”とは、罪に背を向けて、神に向かうことです。

3. 神に向かう

蛇にかまれた者が旗ざおの上の蛇を仰ぎ見たとき、その人の信仰は働いていたのです。

- a. 主の御名を呼び求める者には、何が約束されていますか？（ローマ 10:13）
-

- b. 救いには信仰が必要です。ローマ 10:8-11 を読んで、以下の質問に教えてください。

- 1) 何を告白しなければなりませんか？（9 節）
-

- 2) 何を信じなければなりませんか？（9 節）
-

“信仰”とは、イエス・キリストを信頼し、離れず、受け入れることです。

4. 義の奴隷となる

- a. ローマ 8:1-2 を読んで、以下の質問に教えてください。

- 1) キリストを信じる者にとって、罪の罰はどうなりましたか？（1 節）
-

- 2) キリスト・イエスにある者は、_____と_____の原理から解放されます。

- b. 罪から解放されたとき、信じる者は何になるとありますか？（ローマ 6:18）
-

- c. 罪から解放された者は何を得て、どこに行き着きますか？（ローマ 6:22）

“聖化”とは、信者がイエス・キリストの似姿に変えられていくプロセス(=過程)を言います。

C. 救いの証拠

確かに、その者がクリスチャンである(=救われている)ということを証明する3つの重要な証拠は、①信仰の働き、②愛の労苦、③望みの忍耐です(I テサロニケ 1:3-4)。

1. 働く信仰

a. 本当の信仰とは何ですか？

1) ヤコブ 2:18

2) I ペテロ 1:6-7

b. 神様は何のために信者を備えられたとありますか？(エペソ 2:10)

c. ヘブル 10:39 によると、本当の信仰を持つ者は…

2. 労苦する愛

a. 正しい神様は、私たちの信仰だけでなく、何と何を忘れないとありますか？(ヘブル 6:10)

b. キリストを信じる者の生活の中で、何が愛の源ですか？(ローマ 5:5)

c. 神から生まれている者には、どのような特徴がありますか？(I ヨハネ 4:7-8)

d. 本物のクリスチャンは、どのように愛を示しますか？(I ヨハネ 3:18-19)

3. 耐え忍ぶ希望

a. イエス様は、どんな人が救われたとおっしゃっていますか？(マタイ 10:22)

b. どのような動機で、私たちは耐えることができますか？(I テモテ 4:10)

c. クリスチャンの持つ希望とは何でしょうか？

1) ガラテヤ 5:5

2) I テサロニケ 5:8

3) テトス 3:7

4. いつまでも残る3つのもの

パウロがコロサイの人々について気付いた3つの点とは何でしょうか？(コロサイ 1:4-5)

①

②

③

D. 適用

真の神様は、私たちの救いにおいても主権者です。クリスチャンは自分自身の価値からではなく、神様の目的と恵みによって救われるのです(エペソ 1:13-14)。

1. 誰が救いをもたらすのかに気付いたとき、どのように応答することができますか？(詩篇 116:12-13)

2. 誤った応答とはどんなものでしょうか？(ローマ 6:1)

本当に救われているクリスチャンは、罪を悔い改め、キリストを信じて従う決心をしたがゆえに、次第に悪から離れるようになります。そして、神様に服従し、キリストに従う生き方をするようになっていくのです。

詩篇 116:16-17 を読んでみてください。ここからは、どのようなことが適用できますか？

第7課 聖霊の人格と働き

暗唱聖句:ヨハネの福音書 14:16

わたしは父にお願いします。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。

A. 人格を持つ聖霊（御霊なる神様）

聖書が聖霊について語る場合、聖霊には人格を無視するような「これ、あれ」などというような指示代名詞ではなく、「その方」というような人格代名詞が使われています。

1. 聖霊は一人格として認められています。ヨハネ 14:17 で、聖霊は何回「その方」と呼ばれていますか？

⇒ _____ 回

2. 人格的特質

- a. 知性: 現実を知り、理解する能力があります。

1) 聖霊はどのようなことをして下さいますか？（ローマ 8:27）

2) 聖霊は何を探られますか？（ I コリント 2:10）

3) 聖霊は何を知っていますか？（ I コリント 2:11）

- b. 感情: 聖霊は感情を持っています。

聖霊が持っている感情にはどのようなものがありますか？（エペソ 4:30）

- c. 意志: 聖霊には判断や決定などの行動をする能力もあります。

以下の個所で表わされている聖霊の判断を書き出してください。

1) I コリント 12:7、11

2) 使徒の働き 13:2

3) 使徒の働き 15:28

B. 神であられる聖霊

1. 聖霊の属性(性質)

聖霊の神性を示す属性	
全知: イザヤ 40:13-14	永遠: ヘブル 9:14
遍在: 詩篇 139:7	真理(真実): I ヨハネ 5:6、ヨハネ 16:13

2. 聖霊の神性の立証

a. 聖霊が神であられることを証明しているみことばを書いてください。(II コリント 3:17)

b. 使徒の働き 5:3-4 によると、聖霊を欺くのは何をすると同じですか？

C. 聖霊の働き

1. 詩篇 104:30 によると、聖霊はどのような働きをしておられますか？

2. II ペテロ 1:20-21 によると、聖霊はどのような働きをしてくださいましたか？

聖霊はキリストについて証しています。	
イエスこそがキリストであると証明しています。	ヨハネ 15:26
イエス・キリストの栄光を現わす。	ヨハネ 16:14
ご自分については話しません。	ヨハネ 16:13

D. 救いに関する聖霊の働き

神の救いに関する計画こそが、聖霊の働きの中でも最も重要な働きの一つです。

1. 聖霊は、どのような特別の働きをなさいますか？(ヨハネ 16:7-8)

2. 罪人は誰によって生まれ変わらなければ神の国に入ることができないですか？(ヨハネ 3:5-8)

3. 人が救われるその時、聖霊はどのような働きをなさいますか？

a. テトス 3:5-6

b. I コリント 12:13

聖霊によるバプテスマとは、救われた時に一度だけ起こる神の働きのことです。

c. 聖霊はどのようにして、クリスチャンの救いを保証して下さいますか？（エペソ 1:13-14）

聖霊による証印
<p>「証印」とは古代から使われていたもので、そのほとんどは指輪に仕組んであったり、円柱型のものに所持者の名前や特定の模様を刻んであったりして、何らかの物に印を付けるということに使われていました。</p> <p>日本の「印鑑」のように、ある時には所有権を示し、ある時には書類などの真正性を示し、また、ある時には商標の役目までも果たしていました。このように、証印とは所有権や安全性などを証明したのです。</p> <p>これは、私たちクリスチャンにとって、将来の恵みの保証です。私たちの内に聖霊なる神様が居てくださることによって、神の約束して下さったことが、すべて成就することを聖霊なる神様が保証して下さっているのです。</p> <p>これは、なんと素晴らしい恵みなのでしょう！</p>

E. 信者に対する聖霊の働き

1. 聖霊とクリスチャンとの間には、どんな関係がありますか？（ローマ 8:9）

2. クリスチャンに聖霊が内住しないことは可能でしょうか？

3. クリスチャンに対する聖霊の働きは、他にどのようなものがあるでしょう？（I コリント 2:12-13）

4. 聖霊に関して、すべてのクリスチャンにどのような命令が与えられていますか？

a. エペソ 4:30

b. I テサロニケ 5:19

c. エペソ 5:18

聖霊に満たされる

<p>「聖霊に満たされる」とは、聖霊の総合的な支配のもとにあるということです。聖霊に満たされるためには、自分の罪を告白し、自分の意思や知性、からだ、時間、才能、財産、願望など、すべてを神様に譲り渡さなければなりません。聖霊に満たされるとは、その人がみことばに浸っている状態のことなのです。みことばに浸っていれば、私たちの考えや行動はみことばによって支配されます。</p> <p style="text-align: right;">ジョン・マッカーサー</p>
--

5. クリスマンが罪を犯さないようにするには、どうすればよいのでしょうか？（ガラテヤ 5:16）

6. クリスマンが聖霊に満たされている時、その人は聖霊の実を实らせませす。ガラテヤ 5:22-23 をよく読んで、聖霊の実を書き出してください。

- ① _____、 ② _____、 ③ _____、
 ④ _____、 ⑤ _____、 ⑥ _____、
 ⑦ _____、 ⑧ _____、 ⑨ _____

問：果たして、皆さんの生活に、これらの特質は現われているでしょうか？

F. 適用

I コリント 6:19-20 で、パウロはこう書いています。『あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光を現わしなさい。』

1. この教えは、あなたにとってどのような意味がありますか？

2. からだをもって神の栄光を現わすために、あなたは何をする必要がありますか？

第8課 信者と祈り

暗唱聖句：ピリピ人への手紙 4:6-7

- 6 何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。
- 7 そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

祈りの目的とは、神様の主権に対する私たちの従順と、神様の真実に対する私たちの信頼を表わすことです。祈りとは、至高の愛と完全な知恵を持っておられる神様に対して、私たちの心の内を注ぎ出すことです。真の神様はすべてを御存知なので、その神様に捧げる祈りというものを、ただ単に、自分たちの願いを神様に報告するための方法であると考えるべきではありません。私たちは祈りを通して…、神様を礼拝し…、神様のことを、すべてを与えてくださる方として認め…、ますます、神様と謙虚な交わりを持っていくことができるのです。

A. 祈りの本質

1. 信者にとって祈りとは、毎日実行することによって習得していく霊的な鍛錬でもあります。
 - a. 弟子たちはイエス様に何を求めましたか？（ルカ 11:1）

 - b. ローマ 8:26 を読んでください。
 - 1)使徒パウロによると、私たちの祈りを助けてくださるのはどなたですか？

 - 2)何を祈って良いのか分からないような時、上の答えから、どうすれば良いと思いますか？

2. 祈りとは神様との親密な交わりです。聖書は、神様が私たちの内なる戦いを思いやってくれと教えてくれています。
 - a. 詩篇 34:15 では、神様の行動について、どのようなことが教えられていますか？

 - b. どのようにして、神様に近づくようにと勧められていますか？（ヘブル 4:16）

 - c. ダビデは祈りを通して、神様の御前にどのようなことを表現しましたか？（詩篇 142:2）

 - d. 信者には神様の御前に出ることができる特権が与えられていますが、伝道者の書 5:1-2 ではどのようなことについて注意・警告されていますか？

e. I ペテロ 5:6-7 では、信者に対してどのような慰めが与えられていますか？

3. 祈りは有効です。祈りは、事の次第や人を変えることさえあります。それ故、私たちは、結果を期待して祈ることが勧められています。

a. 使徒の働き 12:5 で、教会は何のために祈りましたか？

b. 期待していなかったにも関わらず、どのようなことが起こりましたか？（使徒の働き 12:7）

c. 祈りの結果として、その応え以外に、神様は私たちに何を与えてくださいますか？（ピリピ 4:6-7）

義人の祈りは働くと、大きな力があります。（ヤコブ 5:16）

B. 祈りの実践

1. 聖書を通して、神様は信者が忍耐強く祈ることを奨励し、また、そのことを命令しています。

a. 弟子たちはいつも祈るように教えられましたか、何をしてはいけなかったと言われましたか？（ルカ 18:1）

b. キリスト・イエスにあって、神が私たちに望んでおられることとは何でしょうか？（I テサロニケ 5:17）

c. では、私たちクリスチャンはいつ祈るべきでしょうか？（エペソ 6:18）

2. 聖書は、神様が与えてくださった祈りに関する手引き書でもあります。ですから、私たちは、自分の祈りの生活を築き上げていくのに必要な指針を、聖書から見出すことができます。

a. 忍耐強く祈れば、どのようなことを期待できると、イエス様は弟子に教えられましたか？（ルカ 11:5-10）

b. 祈りが応えられる条件として、イエス様はどのようなことを教えられましたか？（ヨハネ 15:7）

c. 私たちの祈りの確信は、どういったものに基づくべきですか？（I ヨハネ 5:14）

イエス様が教えてくださった祈りの型: マタイ 6:9-13	
神に祈る	天にいます私たちの父よ。
神をあがめる	御名があがめられますように。
従順を示す	御国が来ますように。みこころが行なわれますように。
神により頼む	日ごとの糧をお与えください。
悔い改める	負いめをお赦してください。
信頼する	試みに会わせないで、悪からお救いください。

3. 次の聖句を見て、祈りの応えの妨げになるものを書き出してください。

a. 詩篇 66:18

b. ヤコブ 4:3

c. I ペテロ 3:7

祈りの大切な分野	
礼拝	神ご自身について考え、その属性と威厳とキリストを遣わしてくださったことをほめたえましょう。
告白	神の前で、自らの罪を認めましょう。それには正直で謙遜であることが必要です。神はあなたのすべてを御存知で、愛してくださっていることを忘れないでください。
感謝	神が与えてくださったものすべてに対して感謝しましょう。自分が素直に喜べないことに関しても同様です。感謝の目から、神の目的が見えてきます。
祈願	具体的なことを願いましょう。まずは、人のために祈ってから、自分のために祈りましょう。

これら4つの分野のバランスを良く考えながら祈りましょう。

C. 祈りと戦い

1. 祈りとは、しばしば重労働であることがあります。しかし、どのような犠牲を強いられても、私たちは祈ることを怠るべきではありません。

a. イエス様は、12弟子を選ぶ前にどれだけ祈られましたか？(ルカ 6:12)

b. ゲツセマネの園での、イエス様の祈りの激しさはどのようなものでしたか？(ルカ 22:44)

c. 祈りに集中するとき、私たちが気を付けなければならないことは何ですか？(コロサイ 4:2)

2. 失望や欲求不満に陥ったときでも、祈りを通して、私たちは神様に近づくことができます。

a. ダビデはどうして失望していたのでしょうか？（詩篇 13:1-2）

b. 詩篇 22:2 で、ダビデは何を訴えていますか？

c. 祈りは神様の主権によって制御されています。祈りの応えは、その神様の目的によって決まるのです。

1) II コリント 12:7-9 を読んでください。

a) パウロは何のために祈りましたか？

b) パウロは、そのために何度祈りましたか？

c) 神様は、そのパウロの願いにどう応えられましたか？また、その理由は何ですか？

2) マルコ 14:35-36 を読んでください。

a) イエス様は、間もなくやって来ようとしているご自身の苦しみの時について、最初、どういったことを父なる神様に求められましたか？

b) しかし、実際のイエス様は、どのように祈られ、どうされましたか？

D. 適用

前述の、「祈りの大切な分野」に基づいて、簡単な祈りを書いてみてください。

神への感謝と、祈りの応えを与えられるという確信を持って、神様の最善のご計画にあなたの願いを委ねましょう！

第9課 教会：交わりと礼拝

暗唱聖句：ヘブル人への手紙 10:24-25

24 また、互いに勧め合って、愛と善行を促すように注意し合おうではありませんか。

25 ある人々のように、いっしょに集まることをやめたりしないで、かえって励まし合い、かの日が近づいているのを見て、ますますそうしようではありませんか。

A. 公同教会

「教会とは建物のことを指すのではなく、クリスチャンの集まりを指している。それは教派でも、宗派でも、団体でもなく、霊的なからだのことである。教会とは組織ではなく、親交であり、一体の交わりであり、すべてのクリスチャンを含むものである。」
ジョン・マッカーサー

1. コロサイ 1:18 とエペソ 5:23 を読んで、以下の質問に教えてください。

a. 教会でのキリストの地位(立場)はどういったものですか？

b. これらの個所で、教会はどのように描写されていましたか？

2. キリストは、どのような代価を支払って、教会を買い取って下さいましたか？(使徒 20:28)

3. 人は、どのようにしてキリストのからだを構成する一部分(メンバー)になることができますか？

a. コロサイ 3:15…あなたがたも_____一体となったのです。

b. I コリント 12:13…一つのからだとなるように、一つの御霊によって_____を受け…。

B. 地域の教会

新約聖書は初期のクリスチャンたちが少数のグループでキリストを礼拝し、みことばの訓戒を受け、お互いの必要を満たし合い、祈り合い、伝道するために集まっていたことを記してくれています。

1. 初期の地域教会の様子

a. 教会堂が建てられる以前、クリスチャンたちはどこに集まりましたか？(ローマ 16:5、I コリント 16:19)

b. 彼らは何曜日に集まりましたか？(使徒 20:7)

c. 初代教会が熱心に行っていたことを4つ挙げてください。(使徒 2:42)

① _____

② _____ ③ _____ ④ _____

2. 地域教会の組織

a. 神は、ある者たちに賜物を分け与え、教会へと遣わされました。(エペソ 4:11-12)

1) その人たちはどのような人たちですか？

2) 神様は、どういった目的で、これらの人々を教会へ遣わされたのでしょうか？

b. 長老になるための条件が、I テモテ 3:1-7 とテトス 1:6-9 に挙げられています。

1) 長老の主な責任とはどういったものですか？(I ペテロ 5:2)

2) 長老に対する教会員の責任とはどういったものですか？(ヘブル 13:17)

① _____

② _____

c. 執事

「執事」に使われている語句は、「仕える者」という意味を持っています。長老のもとで、執事は群れの必要を満たすために務めるべきです。執事の資格(条件)については、I テモテ 3:8-13 をご覧ください。

執事の資格(条件): I テモテ 3:8-13
8 執事もまたこういう人でなければなりません。謹厳で、二枚舌を使わず、大酒飲みでなく、不正な利をむさばらず、9 きよい良心をもって信仰の奥義を保っている人です。10 まず審査を受けさせなさい。そして、非難される点がなければ、執事の職につかせなさい。11 婦人執事も、威厳があり、悪口を言わず、自分を制し、すべてに忠実な人でなければなりません。12 執事は、ひとりの妻の夫であって、子どもと家庭をよく治める人でなければなりません。13 というのは、執事の務めをりっぱに果たした人は、良い地歩を占め、また、キリスト・イエスを信じる信仰について強い確信を持つことができるからです。

d. 教会のメンバー(一般信徒)

1) ヘブル 10:25 では、どういったことを怠るかと警告されていますか？

2) みことばを語る人々の、何を見習いなさいと命令されていますか？(ヘブル 13:7)

3) 教会内の他のメンバーたちに対して、私たちはどう振る舞うべきなのでしょう？(I コリント 12:25)

e. みことばを教えるという、使命を受けている人たちの生活はどう維持されるべきですか？

1) I コリント 9:14

2) ガラテヤ 6:6

C. 交わり

キリストのからだである教会の交わりを表わす言葉として、聖書はギリシヤ語の「コイノニア」という単語を使っています。この言葉は、「協力して共通の目的を果たす」という意味です。ラテン語の同等の言葉は「コミュニオ」で、一体になるような親密な交わりを意味しています。この交わりは、信者同士の交わりと、信者と神様との交わり、それら両方を含みます。

1. すべての地域教会に対して、神はどのようなことを望んでいらっしゃいますか？（I コリント 1:10）

2. エペソ 4:2-3 を読んで、以下の質問に教えてください。

a. 一致を保つためには何をしなければなりませんか？（2 節）

b. 私たちの責任は何ですか？（3 節）

3. 教会の中で一致を保つための鍵になるものは何でしょうか？（ピリピ 2:3）

4. クリスマンは、以下の存在たちとの交わりを楽しむことができると、聖書は明確に教えています。

●父なる神様：I ヨハネ 1:3

●子なる神様：I ヨハネ 1:3

●聖霊なる神様：II コリント 13:13

●他の信者：I ヨハネ 1:7

しかし、真の交わりが不可能な場合もあります。それはどういった存在ですか？（II コリント 6:14-15）

5. キリストのからだである教会の交わりは、それぞれが互いの生活を分かち合うことを必然的に含みます。以下の個所に、クリスマンが互いに仕え合う面が挙げられています。それを書き出してください。

a. ローマ 14:19

b. ガラテヤ 5:13

c. ガラテヤ 6:2

d. ヤコブ 5:16

6. 教会の中で互いに奉仕できるよう、神はクリスチャンに何を与えてくださいましたか？（I ペテロ 4:10-11）

D. 礼拝

基本的に、礼拝とは、神に対して測り知れない価値を認めることであります。神の偉大なる御性質のゆえに、その神に敬意を払う時、私たちは神を礼拝するのです。礼拝とは神の本質や属性、また、お働きを私たちが認識し、それらに対する感謝などの心から、神をあがめ、犠牲や服従などを捧げる行為なのです。

1. 神様は真の礼拝者を求めておられます。ヨハネ 4:23-24 を読んでください。そこでは、どのようにして神様のことを礼拝すべきであると教えられていますか？（24 節）

神様のことを真実に、また、正しく礼拝するためには、その神様の属性や働きについて学び、その神様を知るように努めなければなりません。

2. 神は私たちが捧げる最も尊い礼拝を受けるに値するお方です。ヨハネの黙示録 4:10-11 を読んで、以下の質問に教えてください。

a. 神様は、何を受けるにふさわしいお方ですか？

b. それはどうしてですか？

c. 礼拝には賛美が含まれます。詩篇の著者は、神をどのようにして礼拝すべきだと言っていますか？（詩篇 66:4）

d. 礼拝には敬虔な心が必要不可欠です。

1) モーセは、どのような態度で神を礼拝しましたか？（出エジプト記 34:8）

2) 以下の聖句の中で、敬虔な心というものは、どのように表わされていますか？

● 出エジプト記 34:1-9

● ルカ 7:1-7

●ヨハネの黙示録 1:17

- 1 さあ、主に向かって、喜び歌おう。われらの救いの岩に向かって、喜び叫ぼう。
 - 2 感謝の歌をもって、御前に進み行き、賛美の歌をもって、主に喜び叫ぼう。
 - 3 主は大いなる神であり、すべての神々にまさって、大いなる王である。
 - 4 地の深みは主の御手のうちにあり、山々の頂も主のものである。
 - 5 海は主のもの。主がそれを造られた。陸地も主の御手が造られた。
 - 6 来たれ。私たちは伏し拝み、ひれ伏そう。私たちを造られた方、主の御前に、ひざまずこう。
- 詩篇 95:1-6

E. 聖餐式

イエス・キリストは教会に2つの礼典(儀式)をお与えになりました。その1つは聖餐式で、もう1つはバプテスマ(洗礼式)です。

聖餐式はキリストの死を記念して行なわれます。I コリント 11:23-26 を読んで、次の質問に教えてください。

1. パンは何を記念していますか？

2. 杯(ぶどう酒)は何を記念していますか？

3. 聖餐式に参加する度、あなたは主の死を宣言しています(I コリント 11:26)。この真理に基づいて、I コリント 11:27-30 では、どんな警告がなされていますか？

F. 適用

1. あなたはキリストのからだの一部分(一員)ですか？また、その確信がありますか？

2. あなたは、いずれかの地域教会の一員ですか？

3. この学びの結果、あなたはどのようにして、神様により良い礼拝を捧げようと思いますか？

第10課 伝道と信者

暗唱聖句: I ペテロの手紙 3:15

むしろ、心の中でキリストを主としてあがめなさい。そして、あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には、だれにでもいつでも弁明できる用意をしていなさい。

A. 伝道の指令

1. マルコ 16:15 によると、イエス様の弟子たちは何をしていくべきでしょうか？

2. マタイ 28:19-20 で、弟子づくりの局面が3つ挙げられています。それらを答えてください。

●

●

●

3. イエス様は、何があらゆる国の人々に伝えられなければならないとおっしゃいましたか？(ルカ 24:46-47)

4. アナニヤは、パウロ(サウロ)に対して、どういったことを証しするようにと仰いましたか？(使徒 22:15)

B. 伝道の良い知らせ: 福音

1. I コリント 15:3-4 によると、パウロの語った福音とはどのようなものだったでしょうか？

●

●

●

2. パウロは、どんなことを恥としないと言いましたか？(ローマ 1:16)

3. それは何故ですか？

C. 伝道の要点

1. 救いを得るには、イエス・キリストについて、どんな事柄を信じなければなりませんか？

a. I ヨハネ 1:1

b. ヨハネ 14:6

c. 使徒 4:12

2. 次の聖句は、福音を伝えるのに重要な聖書箇所です。各聖句を引いて要点をまとめてください。

a. ローマ 3:23

b. ローマ 6:23

c. ローマ 5:8

d. I ペテロ 2:24

e. ローマ 10:9

f. ヨハネ 1:12

●多くの人は、以下の事柄を理解していません…。

- 人は、自分自身を救うことができない。 マルコ 10:26-27
- 真の神とは聖い、義なるお方であって、罪を憎んでおられる。 ヨハネ 16:14
- イエス・キリストは、真の神であられる。 コロサイ 2:9
- キリストの十字架の死は、私たちの罪のためであった。 I ペテロ 3:18
- キリストは、神からの贈り物としての、永遠のいのちを与えてくださる。 ローマ 6:23

D. 伝道的手段

1. 生き方を通して証しする。

a. 私たちはどのような生き方をしていくべきだと思いますか？

人々は、あなたの内にキリストを見て…、あなたの贖われた生活を通して…、あなたの贖い主であられる真の神を見るのです。

b. マタイ 5:16 を読んでください。

1) クリスマンが輝かしく生きていく時、他の人に見えるのは何でしょうか？

2) その結果は何ですか？

c. コロサイ 4:6 によると、クリスマンは世の人々と、どのように話すべきでしょうか？

2. 祈り

a. パウロが人々のために祈った時、心にあったことは何ですか？（ローマ 10:1）

b. パウロは、コロサイ教会の人々に対して、どのようなことを祈って欲しいと頼みましたか？（コロサイ 4:3）

c. 私たちがみことばを語る時や、特に迫害が起こりそうな時、どのように祈るべきですか？（使徒 4:29）

『そこで、まず初めに、このことを勧めます。すべての人のために、また王とすべての高い地位にある人たちのために願い、祈り、とりなし、感謝がささげられるようにしなさい。…そうすることは、私たちの救い主である神の御前において良いことであり、喜ばれることなのです。神は、すべての人が救われて、真理を知るようになるのを望んでおられます。 I テモテ 2:1,3-4

3. みことばを使う

a. みことばは、どのようなことをしてくれますか？（ヘブル 4:12）

b. パウロは伝道する時、どのようにみことばを使いましたか？（使徒 17:2-3）

c. みことばには、どのような力がありますか？（II テモテ 3:15）

むしろ、心の中でキリストを主としてあがめなさい。そして、あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には、だれにでもいつでも弁明できる用意をしていなさい。 I ペテロ 3:15

⇒私たちはどんな状況に立たされても、キリストについて話す備えができていなければなりません。福音の要点をしっかりと掴んでいなければなりません。神のみことばに信頼しているべきなのです。

主に祈り求めながら、伝道の機会を探していきましょう！

E. 適用

あなたが福音を伝えていきたいと考えている人たちの名前を書いてみてください。そして、その人たちのために、定期的に祈り、みことばを分かち合う機会に備えていきましょう！ 神様御自身が、その人たちに罪を自覚させる働きをなして下さいますから、その神様に信頼していきましょう。

忘れないでください！ あなたはキリストの例証であり、救いの見本なのです（I テモテ 1:16）。言葉だけではなく、行ないでもって、福音の素晴らしさを伝えていきましょう。それこそが、救われた者がなすべき「証し」なのです…。

第11課 御霊の賜物

暗唱聖句: I コリント人への手紙 12:7

しかし、みなの益となるために、おのおのに御霊の現われが与えられているのです。

教会内で奉仕ができるよう、神はクリスチャンに御霊の賜物というものを与えてくださいました。それを表わすために使われているギリシヤ語の単語は、「カリスマ」(χάρισμα)と「プニューマ(ティコス)」(πνεῦμα) (πνευματικός)です。「カリスマ」の語源は「カリス」で、「恵み」を意味します。「恵み」とは、不相応であり、値しない者に与えられるものです。「プニューマ(ティコス)」は、「霊(的なもの、あるいは、聖霊によって与えられるもの)」を意味します。このレッスンでは、いろいろな聖霊の賜物と、教会内での働きを取り上げます。

A. 御霊の賜物の本性

1. 霊的な賜物の源は何でしょうか？

a. I コリント 12:11

b. I コリント 12:28

2. 霊的な賜物は、どういった者たちに与えられますか？ (I ペテロ 4:10)

3. 御霊の賜物が与えられる目的は何ですか？

a. I コリント 12:4-7

b. I コリント 14:12

c. I ペテロ 4:10-11

B. 御霊の賜物の授与

1. 以下の、みことばの中に御霊の賜物のリストがあります。それらを書き出してください。

a. I コリント 12:8-10

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1) _____ | 2) _____ | 3) _____ |
| 4) _____ | 5) _____ | 6) _____ |
| 7) _____ | 8) _____ | 9) _____ |

b. I コリント 12:28(後半)

- 1) _____ 2) _____ 3) _____
4) _____ 5) _____

c. ローマ 12:6-8

- 1) _____ 2) _____ 3) _____ 4) _____
5) _____ 6) _____ 7) _____

2. 御霊の賜物の理解

御霊の賜物が果たすべき役割といったものを、私たちがより良く理解できるように、御霊の賜物を大きく2つに分類しました。1つは一時的なもので、もう一つは継続的な賜物です。以下を参照ください。

一時的な賜物

使徒や預言者の証言を立証するために、一時的な賜物が与えられました。初代教会の時代には盛んでしたが、教会が確立されるにしたがって、やがて、すたれていきました。

➤ 奇蹟

不思議なことや、超自然的な“しるし”を行なうことのできる賜物です。みことばはキリストの数々の奇蹟を記録しています。パウロも使徒の立場を立証するために奇蹟を行ないました。

➤ 癒し

使徒たちはこの賜物を持っていました。この賜物は、彼らのメッセージが真の神からのものであることを証明し、教会の設立に大いに役立ちました。

➤ 異言と異言の解釈

これは話し手が知らない言語で語るときに現われる賜物です(使徒 2:1-11 を参照)。この賜物には解釈の賜物が伴う必要がありました(I コリント 14:27-28)。

継続的な賜物

教会を建て上げるために聖霊がお与えになる賜物です。これらは初代教会でも盛んに用いられていましたし、今でも教会において使われている賜物です。

➤ 預言

神のみことばを伝える賜物です。未来を予言することだけに制限されません。

➤ 教え

みことばを学び、それを教える賜物です。著者の意図する真理を説き明かし、それを聞く人に分かちます。

➤ 信仰

偉大なこと、人の力によってはかなわないことを神に期待する信仰です。祈りの賜物とも呼ばれることがあります。

➤ 知恵

みことばより授かった知恵を適用して善と悪を判断し、信者に伝える賜物です。

➤ 知識

みことばにある事実を理解する賜物です。人間の視点から見ると、学識、または、みことばの真理を広く、深く知ることができることを指します。

- 見分ける
聖霊からのものとそうでないものを見分ける賜物です。真理と誤りを識別し、教会を守る役割があります。
- あわれみ
霊的に、物質的に、また、精神的に必要なある人々に深い思いやりを示す賜物です。
- 奨励
人を励まし、動機を与えるものです。この賜物を持っている人は、愛をもって他の人を慰め、霊的な成長とより強い決心をうながし、行なっていくように励まします。カウンセラーとして教会で働く人には欠かせない賜物です。
- 与える
物質的なものを、教会の必要に応じて分け与える賜物です。
- 管理／指導
群れの中の様々なことを管理し、導いていく賜物です。
- 助け
状況に応じて、必要な助けをし、お互いの重荷を負い合う賜物です。
- 奉仕
食事の給仕や設備の維持などで、キリストのからだを助ける賜物です。

C. 御霊の賜物の行使

1. ローマ 12:6-8 に見られる原則とは何ですか？

2. I コリント 13:1-7 を読んで、次の質問に教えてください。

a. あなたの賜物が誤用され、無益なものになってしまうのはどのような場合ですか？（1-3 節）

b. あなたの賜物は愛のうちに用いられなければならないと、みことばは教えます。そのために、どのような基準を守れば良いかを、みことばは教えています。以下に、その基準を書き出してください（4-7 節）。

1) _____	2) _____	3) _____
4) _____	5) _____	6) _____
7) _____	8) _____	9) _____
10) _____	11) _____	12) _____
13) _____	14) _____	15) _____

3. I コリント 12 章は、御霊の賜物の教会における重要性を明らかにしています。25 節では、賜物をどのような態度をもって、活用すべきだと教えていますか？

25

4. エペソ 4:11-16 を読んでください。キリストのからだである教会を成長させるものは何ですか？

12

16

D. 適用**自分自身の賜物の発見**

クリスチャンはキリストのからだのメンバーとして、賜物の如何に関わらず、いくつもの分野の働きにおいて奉仕することが命じられています。

- 信仰: II コリント 5:7
- 知恵: ヤコブ 1:5
- 知識: II テモテ 2:15
- 激励: ヘブル 10:25
- 分け与える: II コリント 9:7
- 互いに助け合う: I コリント 12:25

聖書は、与えられた賜物の判別方法について単純明解な答えを与えてはいません。しかし、上記のような働きを従順に務めることによって、自分に与えられた賜物がどういったものであるのかを知ることができるでしょう…。開かれた扉を探し、奉仕の機会を祈り求めましょう。他のクリスチャンの方が、あなたの賜物に気付くことがあるかも知れません。彼らの助言を聞くのも良いでしょう…。

●あなたは自分の賜物を見付け出すために、どのような分野で奉仕をしたいと思われますか？

●私たちは教会の益のためにも、自分に与えられている賜物を用いなければならないのです。

それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良い管理者として、その賜物を用いて、互いに仕え合いなさい。 I ペテロ 4:10

第12課 従順

暗唱聖句： I ヨハネの手紙 2:3-4

3 もし、私たちが神の命令を守るなら、それによって、私たちは神を知っていることがわかります。

4 神を知っていると言いながら、その命令を守らない者は、偽り者であり、真理はその人のうちにありません。

聖書が教える従順とは、ただ単に、目の前の規則に対して盲目的に従うということの意味するものではありません。クリスチャンの従順とは、唯一の神に対する当然の態度であり…、私たちの救い主に対する自然な応答なのです。このレッスンでは、従順であることの意味とその分野について…、そして、従順の結果について学びます。

A. 従順への召し

14 従順な子どもとなり、以前あなたがたが無知であったときのさまざまな欲望に従わず、

15 あなたがたを召してくださった聖なる方にならって、あなたがた自身も、あらゆる行ないにおいて聖なるものとされなさい。

I ペテロ 1:14-15

1. 神の命令に従うように…

a. ヨハネ 14:15 で、イエス様は、

『もしあなたがたがわたしを愛するなら、あなたがたは_____はずです。』
と言われました。

b. 神のことばを聞く人に対して、どういったことが期待されていますか？(ヤコブ 1:22)

2. キリストに従うように…

a. イエス様に従う者には何が要求されていますか？(ルカ 9:23)

1) _____て、

2) 日々 _____、

3) そして _____。

b. イエス様が父なる神のみこころに従って、私たちのために苦しみを受けようとされた時、イエス様は、どのように模範を示してくださったでしょうか？(マタイ 26:39,42)

39

42

従順とは、ただ単に、「…すべし」や「…すべからず」のリストに従うことではありません。イエス・キリストに従うこと、そして、上からのものを求めることにあるのです(コロサイ 2:20-3:2 を参照)。

3. 服従するように…

あなたがたはこのことを知らないのですか。あなたがたが自分の身をささげて奴隷として服従すれば、その服従する相手の奴隷であって、あるいは罪の奴隷となって死に至り、あるいは従順の奴隷となって義に至るのです。

ローマ 6:16

私たちは、どのような方法で、自分自身を神に捧げるべきでしょうか？

B. 従順は、真の信者である証し

1. I ヨハネ 2:3-4 を見てください。

a. みことばに従うことによって、何が分かるとありますか？

3

b. 習慣的に神に逆らい続けることは、何を意味しますか？

4

2. 天の御国に入ることのできる真の信者には、どういった特徴がありますか？（マタイ 7:21-23）

しかし、みことばを守っている者なら、その人のうちには、確かに神の愛が全うされているのです。それによって、私たちが神のうちにいることがわかります。 I ヨハネ 2:5

C. 不従順の例

1. I サムエル 15:16-23 を読んでください。神様に対して、心から従おうとはせずに…、サウル王は勝手な礼拝方法で神にいけにえを捧げ、自分の不従順を弁解しようとしていました。

a. サムエルは、サウルに何と言いましたか？従順といけにえとは、どう比べられていますか？（22 節）

b. 反逆と強情とは、何と比較されていますか？（23 節）

c. 不従順の結果、サウルは何を失いましたか？（23 節）

2. ゼカリヤ 7:8-14 を見てください。

a. 神からの教えに対して、人々はどう反応しましたか？（11-12 節）

b. そのことによって、彼らの祈りは、どのような影響を受けましたか？（13 節）

c. その結果は、どのようなものでしたか？（14 節）

D. 従順の例

旧約聖書からでも、私たちは従順な人々をたくさん見つけ出すことができます。ヘブル書 11 章に挙げられている信仰の勇者たちに注目してください。

1. アブラハムの従順

a. アブラハムの従順を示す偉大な行動を、2つ、挙げてください。

1) 創世記 12:1-4、ヘブル 11:8

2) 創世記 22:1-12、ヘブル 11:17-19

b. アブラハムの従順ゆえに、神は、その子どもたちに何を約束してくださいましたか？（創世記 26:2-5）

1)

2)

3)

2. キリストの従順

a. この地上で、イエス・キリストが最も心を配っていたのは、どういったことでしたか？（ヨハネ 4:34）

b. 十字架に直面していた時でさえ、イエス様は、どのような態度でいらっしゃいましたか？（ルカ 22:42）

c. イエス様は、どこまで従順であられる心構えができていましたか？（ピリピ 2:8）

E. 従順な者に与えられる約束と祝福

1. 神のみことばに従う者に約束されている祝福を書き出してください。

a. ヨハネ 15:10

b. ヨハネ 15:14

c. I ヨハネ 3:22

2. みことばを聞いて、それに従う者の生涯を、イエス様は何に比べられましたか？（マタイ 7:24-27）

F. 従順の分野

1. キリストの命令について、すべてのクリスチャンはどう考えるべきですか？（マタイ 28:20）

2. 次の聖句を読んでみて、誰が、誰に対して、どうして従順でなければならないかを書き出してください。

a. コロサイ 3:20

誰が : _____

誰に : _____

どうして : _____

b. エペソ 5:22-24

誰が : _____

誰に : _____

どうして : _____

c. エペソ 6:5-8

誰が : _____

誰に : _____

どうして : _____

d. ヘブル 13:17

誰が : _____

誰に : _____

どうして : _____

e. ローマ 13:1

誰が : _____

誰に : _____

どうして : _____

3. 夫が救われていない場合、妻はどうするべきですか？（ I ペテロ 3:1）

4. しもべが、非常に気難しい主人に雇われている場合、どうするべきですか？（ I ペテロ 2:18-19）

G. 従順に対する私たちの態度

1. 私たちの従順は、何を特徴としなければなりませんか？（詩篇 40:8）

2. 2人の息子の例え話を読んでください。（マタイ 21:28-32）

a. 兄息子の答えと行動を描写してください。（29 節）

b. 弟息子の答えと行動を描写してください。（30 節）

c. どうして、弟息子の方が、父の心になかったのでしょうか？

3. みことばと自分の判断とが相反するような時、私たちはどうするべきですか？ 以下のみことばの、ペテロを参考として考えてみてください。（ルカ 5:1-7）

4. エペソ 6:6-7 を読んでください。

a. キリストと私たちとの関係は、どのようなものですか？

私たちクリスチャンは、_____であるが故に、

心から_____を行なうべきである。

b. 神のみこころを行なうに当たって、私たちの態度は、どのようなものでなければなりませんか？

人のごきげんとりのような、_____の仕方ではなく、

人にではなく、_____ように、_____をもって行なうべきである。

あなたがたもそのとおりです。自分に言いつけられたことをみな、してしまったら、『私たちは役に立たないしもべです。なすべきことをしただけです。』と言いなさい。」 ルカ 17:10

H. 適用

1. 『あなたがたのからだを、神に受け入れられる、聖い、生きた供え物としてささげなさい。』（ローマ 12:1）とはどういうことを意味しますか？

2. あなたは、この課で、不従順の結果について、どういったことを学びましたか？

3. 神は、あなたの生活のどのような面がより従順とされて、変えられることを望んでいると思いますか？

第13課 みこころと導き

暗唱聖句: エペソ人への手紙 5:17

ですから、愚かにならないで、主のみこころは何であるかを、よく悟りなさい。

真の神とは主権者であられるが故に、被造物に対しても、明確な目的を持っておられます。確かに、神は、私たち一人一人に対して、御計画(=みこころ)を持っておられます。しかし、時として、私たち信仰者は、神のみこころというものに関して、実際よりも難しく考え過ぎてしまうことがあります。そこで、この課では、神のみこころというものを探り…、神がどのようにして、私たちのことを、みこころへと導いてくださるのかということをお学んでいきます。

A. 神のみこころ

聖書は神のみこころというものを、「主権的なみこころ」と「命令的なみこころ」という、2つの角度から描いています。主権的なみこころによって、神はすべての被造物に対する御計画を実行されています。それに加えて、神は人々に命じることを通して、その命令的なみこころというべきものを示してくださっているのです。

1. 神のみこころの意味

a. 神の主権的なみこころ

神の主権的なみこころとは、すべてのものを完全、かつ、決定的に制御するものです。神の御計画によらないで起こることは一つもありません。そういう意味において、歴史とは、神のみこころが具現化したものであって、必ず、神が計画なされた通りに展開していくのです。

次の聖句を読んで、神の主権的なみこころについての要点を書き出してください。

1) イザヤ 14:24

2) エペソ 1:11

9 …わたしが神である。ほかにはいない。わたしのような神はいない。

10 わたしは、終わりの事を初めから告げ、まだなされていない事を昔から告げ、『わたしのはかりごとは成就し、わたしの望む事をすべて成し遂げる。』と言う。 イザヤ 46:9-10

b. 神の命令的なみこころ

神の命令的なみこころとは、聖書を通して、命令や原則として啓示されています。この命令的なみこころに対して、人類は責任を課せられているのです。

1) 大命令によると、新しい信者にはどういったことが教えられるべきですか？(マタイ 28:20)

2) 神は2つの、偉大な命令を与えられました。それらを書き出してください。

a) マタイ 22:37

b) マタイ 22:39

2. 神のみこころの本性

それぞれの特徴から、神の主権的なみこころと命令的なみこころをより良く理解することができます。

主権的なみこころ	命令的なみこころ
隠されている。歴史や啓示により明らかにされている部分以外は、神しか知り得ない。	聖書に、はっきりと啓示されている。
誰であっても、抵抗したり妨げたりできない。	抵抗したり、背いたりすることができる。
義も悪(罪)も含まれる。	義のみに関する。聖い。
普遍的:いのち、時、歴史などを全面的につかさどる。	具体的:生活上の原則を提供する。
信者は啓示されていないことに関して、知識を要求されていない。	信者は啓示されている事柄を良く知り、理解し、それに従うことが要求されている。

上の表を見て、神の主権的なみこころと命令的なみこころとの違いを理解しているかを試してください。

●まず、以下の聖句を読み、そこから神のみこころを表わしている部分を書き出してください。

●次に、そのみこころが、主権的か命令的かを選んで、○印を付けてください。

a. Iテサロニケ 4:3 主権的 or 命令的

b. IIコリント 6:14 主権的 or 命令的

c. ピリピ 1:6 主権的 or 命令的

d. ピリピ 2:13 主権的 or 命令的

e. エレミヤ 29:11 主権的 or 命令的

f. マタイ 7:21 主権的 or 命令的

3. 神のみこころへの応答

a. 私たちは、神の主権的なみこころに対して、どのように応答すべきでしょうか？

1) 箴言 3:5-6

2) I ペテロ 4:19

3) ヤコブ 4:13-15

b. 私たちは、神の命令的なみこころに対して、どのように対応すべきでしょうか？

1) エペソ 5:17

2) 申命記 29:29

3) 申命記 11:1

主は教え、私たちは従う

8 主は、いつくしみ深く、正しくられる。それゆえ、罪人に道を教えられる。

9 主は貧しい者を公義に導き、貧しい者にご自身の道を教えられる。

10 主の小道はみな恵みと、まことである。その契約とそのさとしを守る者には。 詩篇 25:8-10

B. 導き

偉大なる愛の故に、神は私たちクリスチャンのことを前もって選び、召し出してくださり、また、義としてくださり、そうして、いずれは栄光の者へとしてください。それだけでなく…、今現在も、神は、私たちのことを導いてくださっているのです。

1. 「導き」の意味

導きとは、神が私たちの生活の中で働いて、計画を成し遂げてくださることを言います。聖書の中では、次の語句が導きというものを表現するのに使われています。それぞれの聖句が、導きという概念をどのように表現してくれているか、書き出してみてください。

a. リードする(Lead)

1) 詩篇 78:52

b. ガイドする(Guide)

1) 詩篇 23:3

2) 詩篇 73:24

c. 指導する、教える(Direct)

1) 箴言 16:9

2. 「導き」の性質

下記の表は、神の直接的な導きと間接的な導きとを比較したものです。

直接的な導き	間接的な導き
1) 啓示 2) 幻 3) 夢 4) 神のことばを語る預言者や使徒	1) みことば 2) 良心、確信 3) 状況からのみこころの現われ 4) 知恵と助言

直接的な導きというのは、旧約時代の一部と新約時代の初期に現わされました。今日、神は間接的な導きをもって、私たちのことを教えてくださっています。現代のクリスチャンに対して、神は、聖霊なる神を用いて、全面的に働いてくださっています。

a. みことばを通しての働き

1) 詩篇の著者は、神のみことばをどう描いていますか？(詩篇 119:105)

b. 確信を通しての働き

1) パウロはアテネで、何に刺激されて伝道しましたか？(使徒 17:16)

c. 状況を通しての導き

1) どんな状況にあっても、クリスチャンは確信を持つべきでしょうか？(ローマ 8:28)

d. 神からの知恵による導き

1) 箴言 2:1-11 によると、知恵は4つのことを悟らせてくれます。それらは何でしょうか？

a) _____、b) _____、c) _____、

d) _____

2) 助言を求めた結果は何ですか？(箴言 13:10)

C. 適用

1. あなたが今、判断に困っていることがあったら書いてください。

2. 上の1の問いで、あなたが書いたことは、

- 神の主権的なみこころと関係していますか？ <_____>
- 神の命令的なみこころと関係していますか？ <_____>
- どちらか分からない。 <_____>

3. あなたの対応はどうであるべきでしょうか？

- 主権のみこころに関していれば 箴言 3:5-6
- 命令のみこころに関していれば ヨハネ 15:10
- どちらか分からなければ ヤコブ 1:5

4. あなたはどのようなことができますか？
